

大阪・関西万博日本館に係る設計概要について



南西側外観



西側 正面外観 夕景

建物概要（建築工事）

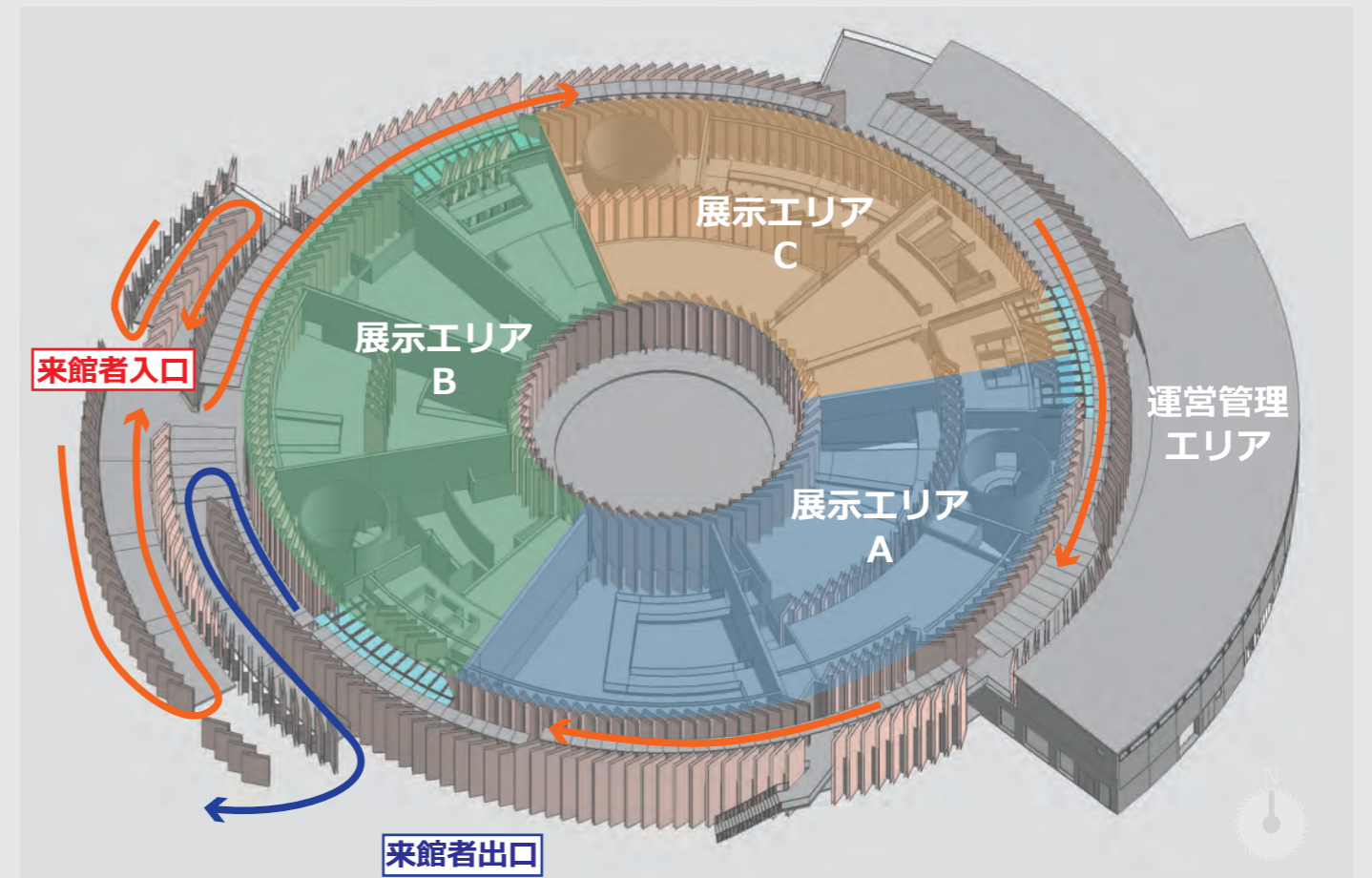
建設地 : 大阪府大阪市此花区夢洲東1丁目
 敷地面積 : 約12,950m²
 延べ面積 : 約11,000m²
 建築面積 : 約8,200m²
 階数 : 地上2階
 最高高さ : 約13.2m
 主体構造 : 鉄骨造 (CLT耐震壁)
 発注者 : 国土交通省近畿地方整備局 (建築工事)
 設計者 : 株式会社日建設計 (基本設計/実施設計)
 施工者 : 清水建設株式会社

令和5 (2023) 年9月 着工
 令和7 (2025) 年2月 竣工
 令和7 (2025) 年4月 博覧会開幕



コンセプト

- 「次のいのちへのリレー」という日本館テーマを受け、「命のリレー」「命のサイクル」を体現する円環状の建物とする。
- 展示エリアは展示計画に応じ3つのゾーンに分け、その外側に屋外回廊を設けることにより、各ゾーンへのアクセスの選択性を高め、回遊性を持たせた構成とする。



建物構成イメージ

※イメージについては設計段階によるものであり、実物と異なる場合がある。

建物構成

- 展示鑑賞空間を2階レベル、1階にバイオガスプラントを含む機械設備、工場等とし、断面的に明確に分離。
- 2階に設けられた吹抜けを介して稼働しているプラントや設備を展示の一環として体験出来る構成。
- 迎賓を含む運営管理エリアは東側に集約し配置。

基礎計画

- 地盤面を掘削し、排土と建物重量をバランスすることで不同沈下に対応。

CLT 貸与計画

- 貸与される CLT を内外壁に活用し、構造耐力壁/間仕切り/日射遮蔽の機能を持たせた。
- CLT の総量は約 1580 m³、そのうち約 850 m³を貸与材として計画。

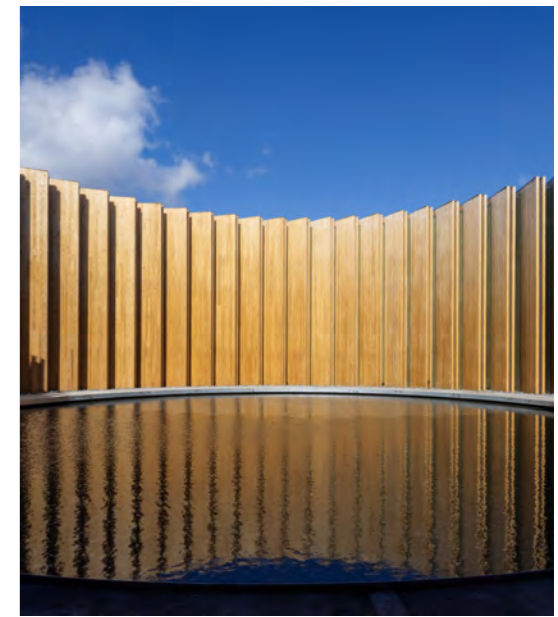
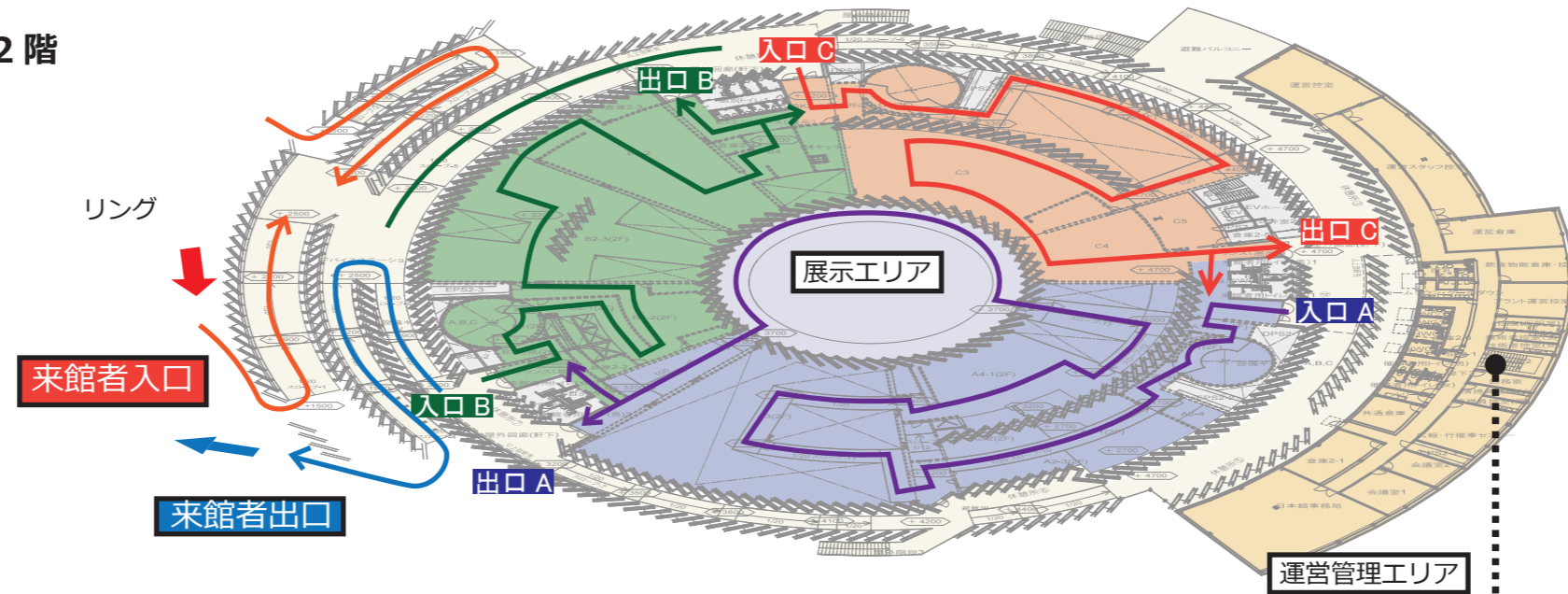


CLT に囲まれた屋外回廊



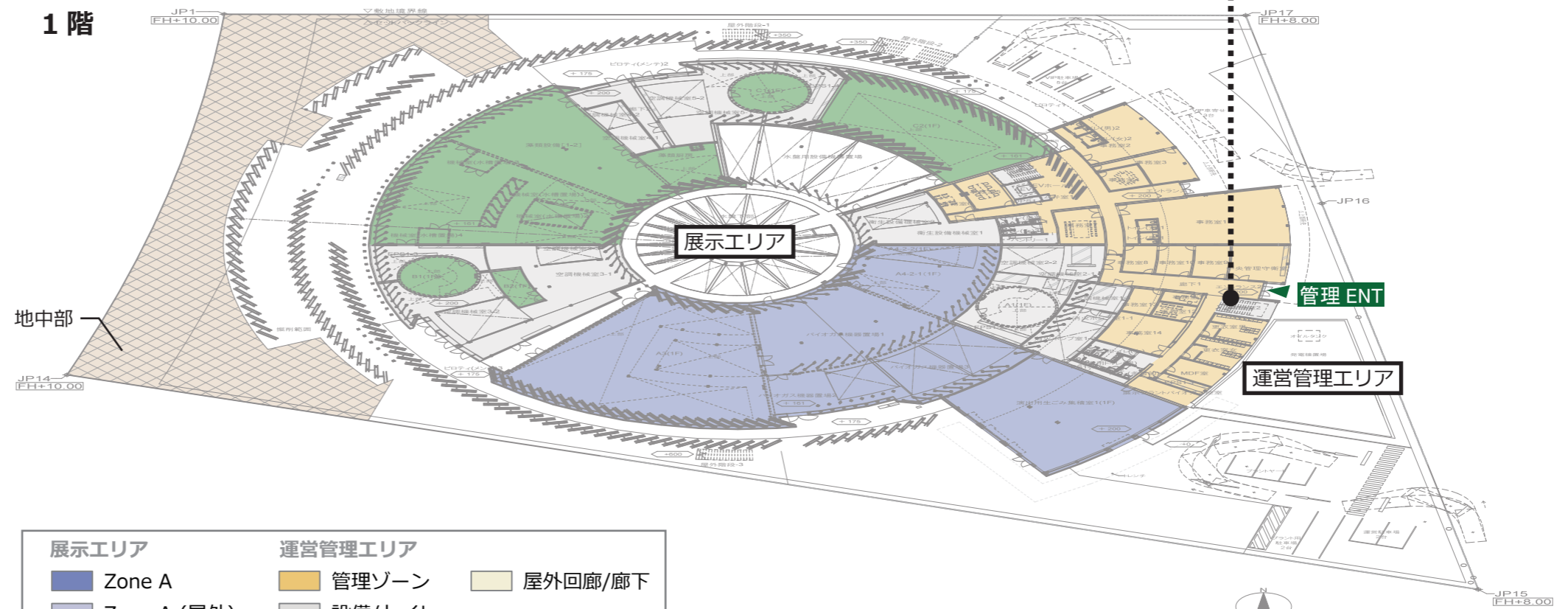
鳥瞰

2階



中庭 展示エリア

1階



展示エリア	運営管理エリア	屋外回廊/廊下
Zone A	管理ゾーン	
Zone A (屋外)	設備/トイレ	
Zone B		
Zone C		

断面



※イメージについては設計段階によるものであり、実物と異なる場合がある。